

◆通所介護ナイス・デイ◆訪問介護ナイス・ケア◆小規模多機能型居宅介護ナイス・ホーム◆住宅型有料老人ホーム愛宕の家◆有料職業紹介つしま紹介所◆学童・託児ナイス・キッズ◆喫茶てのひら



発行元：株式会社サポート・ワン・サービス
愛知県津島市愛宕町四丁目113 〒496-0036
代表TEL：(0567) 26-3921
FAX：(0567) 26-3922
ホームページ <http://www.s-o-s.co.jp>

《10月予定》

- 4日 瀬高祭り (打太鼓)
- 7日 運動会
- 10日 外食DAY
- 12日 甚目寺観音 (打太鼓)
- 20日 避難訓練
- 21日 誕生日会

《不定期行事》

天気や意欲等で状況判断し、外出先一覧を参考に社会生活に参加します。

《利用状況案内板 (☆募集中 ★満員)》

☆ナイス・ケア

☆ナイス・デイ (定員 10名/日)

日	月	火	水	木	金	土
4	8	6	7	5	8	6

☆ナイス・ホーム (定員 21名、登録者 18名)

☆愛宕の家 (定員 17名中入居者 15名)

☆つしま紹介所 ☆ナイス・キッズ

★打太鼓

～上記を参考にご利用下さい～

サ責交代のお知らせ/ナイス・ケア

ご挨拶が遅れましたが、9月1日より訪問介護事業所のサービス提供責任者が交代しました。若山利香が退任し、秋本裕子が就任。

これにより、サービス提供責任者は現任の野口和江と新任の秋本裕子となります。今後とも皆様のご指導ご鞭撻の程、何卒よろしくお願い致します。(A. I)

第三者評価/ナイス・ホーム

今まで、1年に1度、外部の第三者評価機関へ依頼して評価されていた第三者評価が今年度から見直され、事業所で2ヶ月に1度開催する運営推進会議内で、参加メンバーが評価するという仕組みになりました。

自分達で目標設定を行い、その目標に対して「出来ている・いない」という判断を行いながら、「出来ているなら更に良くするためにはどうしたらよいか?」「出来ていないなら、これからどのようにしたら出来るようになるだろうか!」ということを取り返すための調査ですが、外部の方に1日調査に来てもらって判断されるよりも、実際に事業所の日々の取り組みを見て知っている方が調査(評価)するのですから、より有効な方法だと受け止めています。

先日の運営推進会議で説明し、ご協力をお願いしました。参加メンバーからは、「利用者アンケートがなくなったことにより、利用者側からの評価はどうなるのか?」などの意見が出ました。

また、ホーム職員もどう評価しているのかが分からない状況で頭を悩ませているのが正直なところです。しかし、評価項目を見ると介護としての基本的なこと、例えば『以前の暮らし方を10個以上把握しているか?』など、個々がじっくりと考えるべき内容なのかも感じています。前向きに職員みんなで振りかえり、評価する事を目標にして、今年度の評価に望みます。(Y. O)



社内実技指導/SOS

9月は予定通り口腔ケアを課題にして取り組みました。口腔ケアのチェック項目として4つの基準があります。

- ① 出来る方には義歯の着脱、自分で磨ける部分のブラッシング、その後のうがいを促したか?
- ② 義歯の着脱の際は着脱を理解してもらい、口を大きく開けて口腔内に傷をつけないよう配慮しながら、無理なく行えたか?
- ③ スポンジやガーゼ等を用いた清拭については速やかに行き、不快感を与えなかったか?
- ④ 歯磨きや清拭の後、口腔内を確認し、磨き残し、歯茎の腫れ、出血等がないか確認したか?

上記の項目は介護職員初任者研修(旧ヘルパー2級)、介護福祉士の資格を持つ者が学ぶ文章化された項目を一部抜粋したものです。実に理解しやすいと感じました。

今回の口腔ケアはアセッサー研修の実習項目と重なったため、とても有意義な社内実践研修となりました。

全ての項目に満点は得られなかったものの、得手不得手が明確になり、課題がハッキリしたのはとても良いことだと思いました。私のアセッサー(評価者)としての研修受講も今のところ順調に進んでいます。この研修を通して、まずは自分を磨きます。自信を持って確に他のスタッフにも指導や助言ができるように。(H. O)

必要としてもらえる嬉しさ/ナイス・デイ

能天気な私が、サポート・ワン・サービスに勤め始めて早2年6ヶ月。ナイス・デイに配属されて6ヶ月が経ちました。

お風呂やトイレの介助に始まり利用者さんと一緒にゲームやお話をしたりして過ごしています。恩年7★歳の私ですが、時には教わることも沢山あります。皆さんに「奥さん、奥さんちょっと来て!」と呼んでくださると、嬉しいやら恥ずかしいやら...。きっと自分も直ぐに介護をしてもらう時が来るだろう...と思うと、『今この一瞬を大事にしよう』って思います。

利用者さんに歳が一番近いのは私。きっと、利用者さんの“あんなことやこんなこと”を理解できるのも私が一番!!

「若い子には負けてられない!」

元気な私を見て利用者さんにも元気になってもらえるよう、体力の続く限りこの仕事をがんばります。(F. N)



父親として../ナイス・ケア

めっきり元気な様子が見られなくなったYさん。訪問する度にベッドで休んでいることも多く、「あれやこれや...。」と語りかけるも反応もイマイチで今ひとつ。なんとと言っても豪快な笑顔がない...。記憶力も低迷し認知症なのか?と思わせる言動まで見られるようになり、担当者全員の心配は膨れ上がる。

数日後の訪問担当者が、『Yさん絶対に何かあったよ!!変わった!!表情がぜんぜん違う♪♪スゴイ元気♪♪』と皆に報告した。週3回の訪問でいったい何の変化に気付けるのか...。“何かあったか??”と皆で記憶を辿る...。担当者Tがボソッと話し始めた。『そういえば前回の訪問のとき...。』

Yさんが、「最近息子の元気がないし、暗いんだよね〜」と呟いたから、思わず..「親はさ、いくつになっても子供の心配をしているけど、子供だって親の姿を見ているからねえ...、最近、お父さんの元気がないから心配しているんじゃない?お父さんが笑って過ごしていたら子供も笑っていられるんじゃないかなあ〜」と答えたのだと。

その後からは何となく会話が弾み、「あれ?ちょっと上向きかな?」って感じられる雰囲気はあったらしい。それ以外の会話では何も想定がつかないので、“きっと、子供に心配掛けさせちゃ駄目だなって奮い立ったのかも?!”という終着点となった。訪問し決められた内容のサービス提供を行うのは当然だが、Yさんの気持ちの切り替えの一端を担えたのなら...と勝手ながら皆で嬉しく思ってしまった出来事でした。(R. W)

秋の大運動会/SOS

10月7日(水)晴天に恵まれ、秋の大運動会が開催されました。今年は今までになく大盛況。30名近い参加者。椅子の用意は職員!と言いたいところですが、当然?利用者さんにも手伝ってもらいます。プログラム6項目を終える頃、大声出して、笑って、動いてお腹はペコペコです!

大人(高齢者)の運動会って変でしょうか?でも、職員をはじめ利用者さんも皆、スゴイ楽しんでいました。紅組(女性)勝利で終わった今年の運動会。役割分担もバッチリ。全体の合同行事ですが、利用者さんも職員もみんなで楽しめた一日でした。来年も同じ顔ぶれで出来ますよーに♪(Y. O)



夢中になれるものを!/ナイス・キッズ

少し前からバスケットボールを使って遊ぶ姿が見られた。キッズには色々なボールはあるけれどバスケットボールはなかった。各自が持参していたのだ。『誕生日プレゼントに買ってもらった♪』と嬉しそうに遊ぶキッズもいた。

そんな様子を見て、会社の粋な計らい。「バスケットゴールが届くよ」と伝えられ、届いたものは“組み立てキット”キッズ達は何日もかけて組み立てた。少し歪んだが出来上がった。“頭を悩ませ道具を使い必死に何かを作る”その面白さを体験できたことだろう。それ以降、自分たちでルールを決め遊んでいる。頭も体もフル回転させて遊べ!!

ナイス・キッズは、子供が伸び伸び育つきっかけを提供できる場。でありたい(A. I)



長寿の秘訣/愛宕の家

敬老の日が含まれるシルバーウィークには、入居者さんのご家族も会いに来られる日が多かったように思う。

愛宕の家には現在15名の方が生活しているが、その半数以上が90歳を超えておられる。90歳とはいえ、そうとは思えないほど達者な方々が多い。もちろん年相応に持病などは持っておられるが...

長生きの秘訣は?と思いき生命線を見せてもらうも皆バラバラ。共通点は見つけれない。でも、強いて言うなら、皆さんいろんな意味で『強者ぞろい』(笑)と言う事だろうか。

90余年生きてきたという自負の中には、『色々あったのよね。』一言では収められない経験や苦勞をしてみえたのだろう。戦争を生き抜いてきたといっても私たちには想像できない事ばかり。

単なる休日のひとつに過ぎなかった『敬老の日』を今年は改めて考えさせられた。(K. T)



《編集後記》

ついこの間まで暑かったのに、朝晩急に寒くなってきました。食欲の秋、運動の秋、読書の秋、いろんな秋がありますが、みなさんはどんな秋になりそうですか?(Y. O)